

## 2015春季講演会(東海大)シンポジウム

### シンポジウムの主題(全体テーマ名)

巨匠が教えてくれた高温超伝導とその未来～北澤宏一先生・前田弘先生追悼シンポジウム～

### 世話人

	氏名	所属	
1	小田部 荘司	九工大	
2	下山 淳一	東大	
3	筑本 知子	中部大	
4	松本 要	九工大	
5	堀井 滋	京大	
5	川山 巖	阪大	
6	斉藤 志郎	NTT	

### 企画の趣旨および内容説明

#### ・企画の趣旨

超伝導フィーバーの火付け役となった北澤宏一先生および前田弘先生が今年に逝去した。高温超伝導の存在を確定させた100Kを超える超伝導体の発見など、両氏が世界を巻き込んで新しい超伝導の新分野を拓いたことは言うにおよばず、超伝導応用を見据えた線材開発・磁石開発や新学術分野の創出に大きく貢献した。本シンポジウムでは、追悼シンポジウムと位置づけ、北澤氏・前田氏のこれまでの成果・貢献を振り返るとともに、今後の超伝導分野・強磁場応用の研究開発の方向性およびアイデアについて議論する場とする。

・企画母体: 超伝導分科会 ・磁気科学研究会

#### ・トピックス性・過去の実績・準備状況

高温超伝導発見から四半世紀経過したが、実用化された材料も存在する一方、超伝導発現機構が未解明であるなど、発展途上にある。北澤先生・前田先生の追悼の場とするとともに、これまでの高温超伝導・強磁場応用に関する科学的知見および実用化技術を広く知ってもらい、新たなブレークスルーへ繋がることを期待したい。

#### ・想定できる参加者のコミュニティー

超伝導分科、その他物性分野、磁場応用(中分類10.5)

今回は一般講演の受付は行わないこととした。